

先端材料評価向け スポット冷却加熱装置

様々な材料試験機で実環境を再現

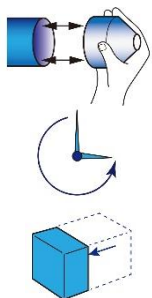
自動車やエレクトロニクス製品の軽量化に伴い、樹脂材料や接着剤の採用が増加しています。これらは温度の影響により機械的性質が変化するため、実環境下での材料試験ニーズが高まっています。

スポット冷却加熱装置は、温度コントロールされた空気を噴射し、被試験体を冷却、加熱するチャンベレスシステムです。
アタッチメントの交換で、様々な材料試験機※とセットアップ可能。
これまで温度付与ができなかった材料試験機でも
実環境を再現できるようになりました。

※万能（引張・圧縮・曲げ）、疲労、衝撃、硬度、摩擦摩耗などあらゆる材料試験機



特長



フレキシブル

アタッチメントの交換で、様々な材料試験機に温度付与。
移動容易性が高いため試験機が点在していても併用可能です。

試験効率 UP

試験片を効率的に冷却・加熱する新方式を採用。
素早く指定温度に到達でき、試験時間を大幅に短縮。

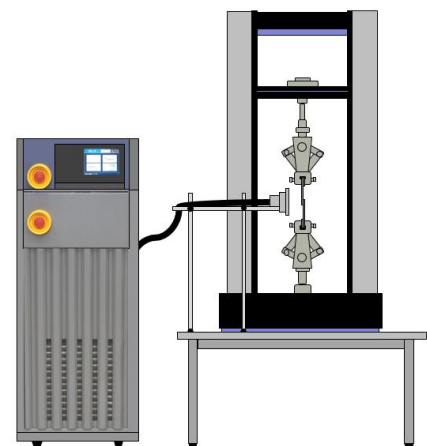
省スペース

従来型万能試験機用恒温槽と比較し、約3分の1の
スペースに設置ができ、置く場所を選びません。

仕様・セットアップ例

型式	MTA-170
吹出温度制御範囲 (吹出温度設定範囲)	-40℃～180℃ (-60℃～200℃)
温度変化速度 (上昇：-29℃⇒+169℃) (降下：+169℃⇒-20℃)	10℃/分
電源	200V、30A、3φ3W、50/60Hz
圧縮空気	0.55～1.0MPa 170L/min
外法、重量	W502×H1263×D652 (mm)、200kg

※性能保証は外囲温度23℃時



万能試験機とのセットアップ例

エスペック株式会社 <https://www.espec.co.jp/>

530-8550 大阪市北区天神橋 3-5-6

● 製品や技術に関するお問い合わせは
事業開発部 インキュベーションプロジェクト
Tel:06-6358-3093 Fax:06-6358-1453
Mail: info-material@espec.co.jp

製品の改良・改善のため、仕様および外観、その他を予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

LEAF.No.20191210 LF3296001(記載内容は2019年12月現在のものです。)